

2022年12月18日（日）資料

第1回

新嵐山スカイパーク自分ごと化会議

## 4 芽室町および新嵐山活用計画について 【新嵐山活用計画】

1

- ①新嵐山活用計画とは
- ②新嵐山活用計画の策定経過
- ③第5期芽室町総合計画との関係
- ④新嵐山スカイパークの設置目的
- ⑤新嵐山スカイパークが目指す方向
- ⑥新嵐山活用計画の進捗状況
- ⑦町が悩んでいること
- ⑧本会議の目的とゴール

2

## ①新嵐山活用計画とは

3

新嵐山活用計画とは…

「新嵐山のあるべき姿を明確にし  
具体的なアクションを示したもの」

町は重要な観光拠点である新嵐山エリアの資源  
を今まで以上に有効活用し、再整備を加速したい



リユラル イン

新嵐山活用計画「Rural innザ・エリア」を策定

この町にしかない地域価値を体感できる【農村地帯の宿】として、新嵐山は地域価値をつなぐ人と人とをつなぐエリアになることを目指す。

4

## ②新嵐山活用計画の策定経過

5

### = 新嵐山活用計画の策定経過① =

#### 行政改革推進委員会からの提言（2017年12月）

多角的経営を改善し、経営の見える化を図るため、3部門（収益・非収益・その他部門）に分けて、それぞれの経営形態のあり方を示す。

#### 第5期芽室町総合計画（2019年3月）

第5期芽室町総合計画の「新嵐山スカイパークの基本方針」に基づき設置者である町として適切な施設管理を行い、「町民にとっても自慢できる、誇ることできる新嵐山スカイパーク」を目指す。

#### 町として導入を予定している機能・手段

- 着地型観光を推進するための中心的な施設（観光拠点）
- 女性を起点にファミリーなど幅広い層が楽しめる施設
- 豊かな自然や地域のおもてなしなど、地域資源を活用した新しい魅力づくり
- 民間事業者活力との連携による取り組み

6

## = 新嵐山活用計画の策定経過② =

### サウンディング型市場調査の実施（2019年6～7月）

民間事業者から広く意見やアイデアをいただき、新嵐山スカイパークの市場性等可能性を調査、把握する。

- ①対象施設（現指定管理施設）の活用
- ②民間による事業展開

### 新嵐山活用計画〔アクションプラン〕策定（2020年3月）

芽室町行政改革推進委員会からの提言やサウンディング型市場調査における提案など、これまでの経過を踏まえ、新嵐山スカイパークの活用計画（アクションプラン）を策定し、具体的なアクションを示す。

### 新嵐山活用計画〔アクションプラン〕改訂（2020年12月）

既存施設のリノベーションにかかる事業費（概算）を示すとともにリノベーション・プラン（個別アクションの実施年度・事業内容）を見直すため、活用計画を改訂する。

7

## ③第5期芽室町総合計画 との関係

8

## まちの将来

【第5期芽室町総合計画】

○まちづくりの基本目標

「農業を軸とした活力と賑わいのあるまちづくり」



観光拠点、観光基盤の整備、地域資源を活かした  
観光振興の取組を進める



○上記の実現に向けた施策「地域資源を活用した観光の振興」の主な内容

**「新嵐山スカイパークの基本方針」**

9

## 新嵐山スカイパークの基本方針

### ○観光拠点

着地型観光を推進する中心的な施設になる

### ○観光客が芽室町の個性を体感できる場

芽室町の優位性（豊かな自然や地域のおもてなし）を  
最大限に活かす

### ○町民にとって自慢できる、誇るここの できる場

町民自らその魅力を町外へ発信する役割を担っていただく

10

新嵐山スカイパークの基本方針に基づき

「新嵐山活用計画」を策定



# Reborn SKYPARK

アクションプラン（活用計画）

「Rural inn ザ・スカイパーク」

= 2020.3 策定 =  
= 2020.12 改訂 =

## 具体的アクション

芽室町行政改革推進委員会からの提言やサウンディング型市場調査における提案など、これまでの経過を踏まえ、新嵐山スカイパークの活用計画（アクションプラン）を策定し、具体的なアクションを示す。

- ①ビジョンの設定
- ②テーマの設定
- ③ターゲットの設定
- ④既存フィールドの見直し及び新規フィールドの活用
- ⑤既存施設のリノベーション（再生・改革）
- ⑥管理運営の手法（民間活力の導入）
- ⑦新規事業の導入

## 具体的アクション① ビジョン

### ①ビジョンの設定

※あるべき姿=ゴールの共有

→ この町にしかない地域価値（景観・食・人）  
が体感できる Rural inn ザ・スカイパーク

〈注〉 Rural inn = 農村地帯の宿  
リュラル イン

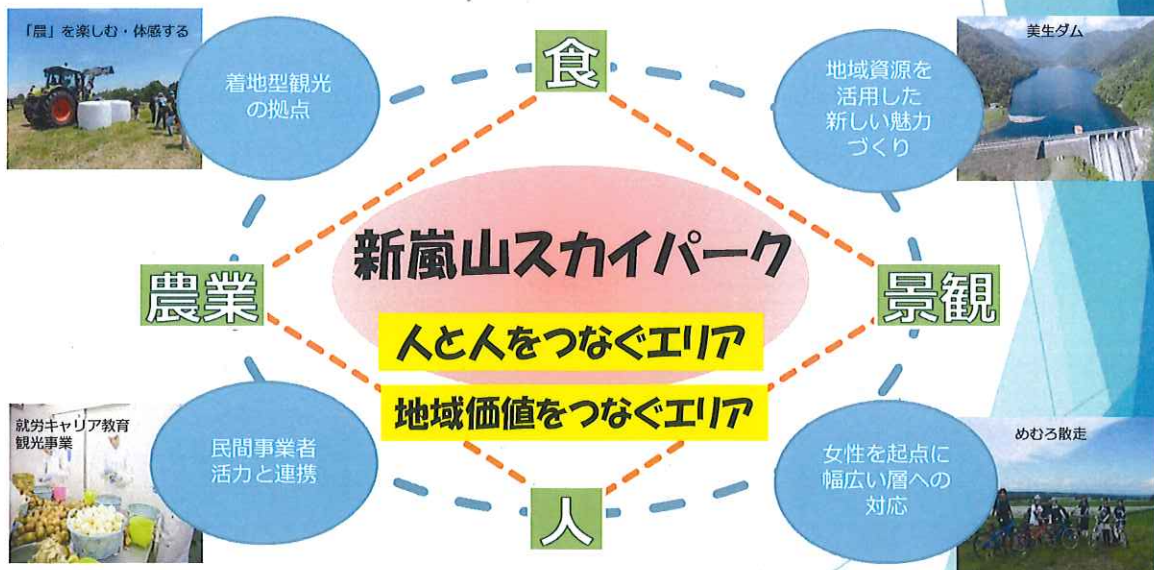
基幹産業の農業をベースに、芽室町のすばらしい景観、安全安心な食、そこに携わる人は、この町にしかない町民が誇りに思う、自慢できる芽室町の宝物であり、これらを地域価値として捉え、多くの観光客に地域価値を体感してもらうエリアとなることを目指す。

※ここを訪れる人に芽室町の全て（=町の魅力）を体感してもらうことで「住んでみたい」と感じるブランドづくりを進めながら、芽室町のファンを増やす。

13

## 具体的アクション① ビジョン（つづき）

この町にしかない地域価値が体感できる新嵐山スカイパーク



14

## ④新嵐山スカイパークの設置目的

15

### 新嵐山スカイパークの設置目的

【芽室町新嵐山スカイパーク設置条例】

「町民の健全なレクリエーションと健康の増進を図るとともに 観光の振興に寄与する」

[第4条2]  
宿舎等の経営する業務

町民の休養及び研修、健康増進及びレクリエーションのための利用に供する

メインターゲット：芽室町民

[第4条2]  
宿舎等の経営する業務

観光の振興に寄与する

メインターゲット：町外からの来訪者

16



## ⑤新嵐山スカイパークが 目指す方向

17

新嵐山スカイパークは ...

誰のために

何を目指しているのか？



18

新嵐山スカイパークは ...

誰のために

**新嵐山を訪れるすべての人**

何を目指しているのか

**地域価値（景観・食・人）を  
体感してもらう場になる**

19

## ⑥新嵐山活用計画の進捗状況

20

(グリーン期)

## 「新嵐山の特徴づけに注力した 新しい価値観のアピール」

- ・新嵐山のキャンプ人気が高まっています。
- ・BBQコーナーも雰囲気が変わり、フォレストテラスとして生まれ変わりました。
- ・地元の子どもたちの「遊ぶ」が増えています。

21

グランピング



わんぱく広場



フォレストテラス



ドッグラン



- ・キャンプ事業の再開
- ・ファミリー利用の推進

ハンモックフォレスト



22

(ウィンター期)

「多様性のあるファーストタイマー  
に優しいフィールド」

- ・冬のグランピングも好評です。
- ・スノーフィールドとして、スキーゲレンデの新しい遊び方が増えてきました。

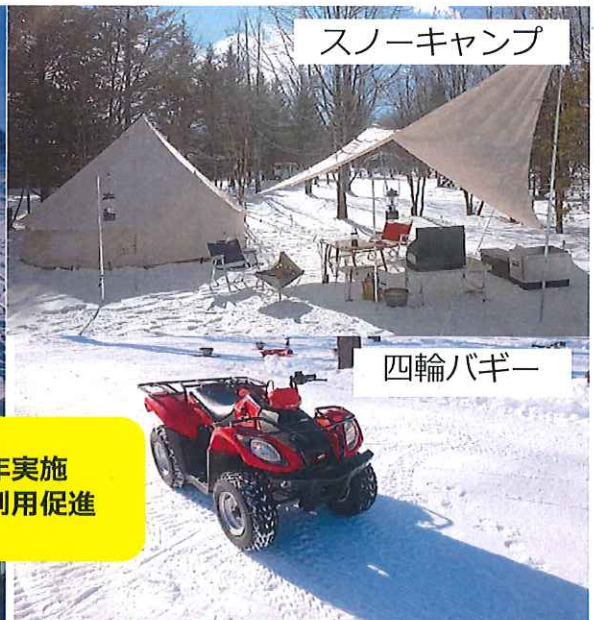


23

ゲレンデ



スノーキャンプ



四輪バギー

スノーグランピング



- ・キャンプ事業の通年実施
- ・ノンスキーヤーの利用促進

ファットバイクダウンヒル



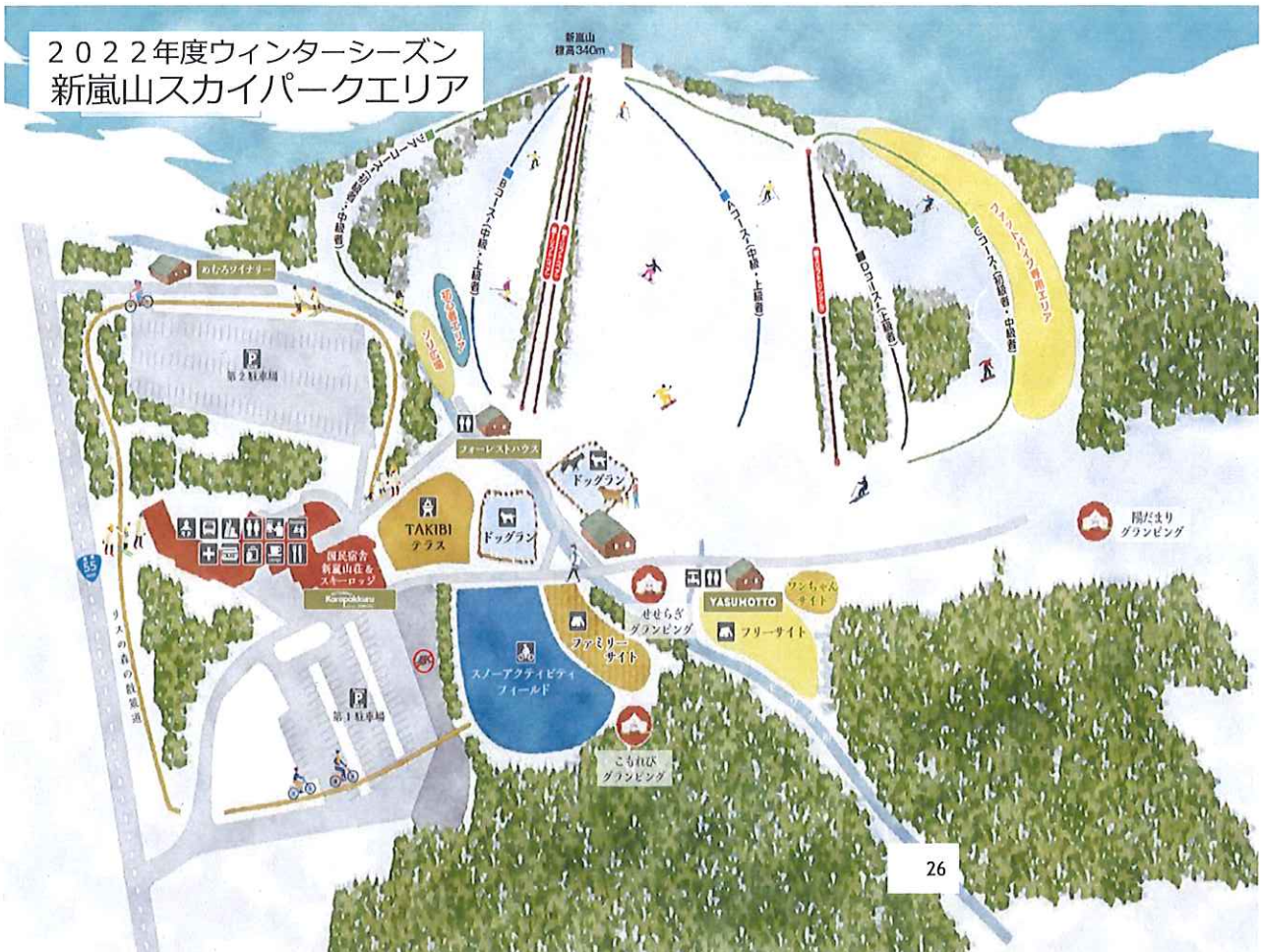
24

2022年グリーンシーズン  
新嵐山スカイパークエリア



※施設内外においての事故・盗難等については一切責任を負いかねます。  
※当施設にご用の無い方の長時間駐車、車内宿泊は一切お断りいたします。

2022年度ウィンターシーズン  
新嵐山スカイパークエリア



## ⑦町が悩んでいること

27

- 【農村地帯の宿】としての魅力を高めるため活用計画に沿った事業を推進したい…

⇒ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響の長期化など、新嵐山を取り巻く環境変化に対応するため、事業の見直しが必要

- 「新嵐山がすごく変わった」というご意見を多くいただいている一方で、観光振興に力を入れた結果、町民から利用しづらくなったという意見をいただく…

⇒ 町が所有する施設として、町民ニーズの把握および反映が必要

28

宿泊施設をどうする？



施設老朽化・商品劣化への対応



スキーリフトの更新をどうする？

【新】リスの森の散歩道



【新】わんぱく広場



【新】ドッグラン



町民利用の促進に向けた対応（実施済）

【新】ハンモックフォレスト



【継】パークゴルフコース



## ⑧本会議の目的とゴール

31

新嵐山スカイパーク自分ごと化会議の  
目的は ...

- ①新嵐山活用計画の見直し
- ②新嵐山スカイパークの自分ごと化

ゴールは ...

- ①委員（町民）の意見を取りまとめ  
提案書を作成し、町へ提出
- ②提案書の内容を活用計画に反映

32